

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名		千葉工業大学(学部学科等の課程)						
設置者名		学校法人千葉工業大学						
大学の位置		千葉県習志野市芝園2丁目1番1号 千葉県習志野市津田沼2丁目17番1号						
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類(免許教科・領域) (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
工学部	機械工学科	140	平成28年度			高一種免(工業) (令和元年度)		
	機械電子創成工学科	—	平成28年度			高一種免(工業) (令和元年度)		
	宇宙・半導体工学科	140	令和7年度	高一種免(工業)				
	先端材料工学科	100	平成28年度			高一種免(工業) (令和元年度)		
	電気電子工学科	140	平成28年度			高一種免(工業) (令和元年度)		
	応用化学科	100	平成28年度			中一種免(理科) (令和元年度) 高一種免(理科) (令和元年度)		
創造工学部	都市環境工学科	110	平成28年度			高一種免(工業) (令和元年度)		
情報変革科学部	情報工学科	120	令和6年度			中一種免(数学) (令和6年度) 高一種免(数学) 高一種免(情報) (令和6年度)		
	認知情報科学科	120	令和6年度			中一種免(数学) (令和6年度) 高一種免(数学) 高一種免(情報) (令和6年度)		
	高度応用情報科学科	120	令和6年度			中一種免(数学) (令和6年度) 高一種免(数学) 高一種免(情報) (令和6年度)		
未来変革科学部	経営デザイン科学科	100	令和6年度			高一種免(情報) (令和6年度)		
入学定員合計		1190						
備考	<ul style="list-style-type: none"> 工学部宇宙・半導体工学科は、工学部機械電子創成工学科を改組することで、令和7年度の設置届出が受理(文部科学省)されている。 上記に伴い、工学部機械電子創成工学科は、取り下げ届提出予定である。 工学部宇宙・半導体工学科、先端材料工学科、応用化学科については収容定員の変更を行うため、令和8年度の学則変更届が受理(文部科学省)されている。※宇宙・半導体工学科(入学定員110名⇒140名)、先端材料工学科(入学定員110名⇒100名、応用化学科(入学定員110名⇒100名) 上記に伴い、工学部先端材料工学科、応用化学科は、「入学定員の変更届」提出予定である。 							

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	工学部	宇宙・半導体工学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 学位	3. 学位又は学科の分野			
			140	教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				学士（工学）	工学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
				必修	選択	学校種等	学科等					
高一種免 (工業)	教科 及 び 関 す る 専 門 的 事 項 に 関 す る 科 目	工業の関係科目	デジタルものづくり	2								
			力学	2				手嶋 吉法				
			電気磁気学	2				佐藤 宣夫				
			材料力学	2				秋田 剛				
			電気回路	2				菅 洋志				
			機械設計製図学	2				(手嶋 吉法)				
			材料加工	2					中山 昇			
			工業熱力学	2				和田 豊				
			アナログ回路	2				関 弘和				
			デジタル回路	2				新井 浩志				
			プログラミング言語	2					(中山 昇)			
			組込みシステム	2				(新井 浩志)				
			システム制御理論	2				(関 弘和)				
			機械力学	2				(秋田 剛)				
情報通信工学	2				(佐藤 宣夫)							
システム制御工学	2				(関 弘和)							
計測工学	2				(菅 洋志)							
工学概論	2				(新井 浩志)							
職業指導	職業指導1	2			他					全学共通科目		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目											
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	工業科教育法1	2			他				全学共通科目		
		工業科教育法2	2			他				全学共通科目		
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				38単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項）				8人		
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）				2単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項）				4人		
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				30単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目				12単位								

※教職専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	工学部	宇宙・半導体工学科	入学定員 140	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（工学）	3. 学位又は学科の分野 工学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
高一種免（工業）	大学が独自に設定する科目		道徳教育の理論と実践		2	最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習（探究）の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
●単位数	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） ・教員の免許状取得のための選択科目 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 			0単位	2単位	19単位

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	工学部	宇宙・半導体工学科	入学定員 140	学 位 学 士（工学）	学位又は学科の分野 工学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目		備 考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
日本国憲法	2	憲法と社会	2		開講種目より1種目を選択必修	
体育	2	スポーツ科学	2			
外国語コミュニケーション	2	英語理解基礎 1	1	これら6科目より2科目選択必修 ・英語理解基礎1及び英語表現基礎1 ・英語理解1及び英語表現1 ・英語理解発展1及び英語表現発展1 上記いずれかの組み合わせで修得すること		
		英語表現基礎 1	1			
		英語理解 1	1			
		英語表現 1	1			
		英語理解発展 1	1			
英語表現発展 1	1					
数理、デー タ活用及び 人工知能に 関する科目 又は情報機 器の操作	2	数理・データサイエンス・AI入門	1	プログラム認定科目		
		初年次教育	1	プログラム認定科目		
	情報機器の操作		AI・プログラミング基礎演習	1		

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）													
認定を受けようとする学部・学科等	工学部		宇宙・半導体工学科	入学定員合計	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数		2. 認定を受けようとする免許状の種類						
				140	教育の基礎的理解に関する科目等 高一種免23単位		高一種免（工業）						
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考		
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師	助教			
大学において 共通開設 共通開設する 学部等の入学 定員の合計 (今回申請する 学部等以外も 含む。) 1180	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2		古賀 毅						
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職概論	2		(古賀 毅)	福岡 尚子			市川 洋子 重 歩美		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 学校経営・連携の理論と実践	2	2			(福岡 尚子) (福岡 尚子)			(重 歩美)	
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2							(市川 洋子)	
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	1							(重 歩美)	
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2				(古賀 毅)				
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8	総合的な学習（探究）の時間の指導法の理論と実践				(古賀 毅)	(福岡 尚子)				
		木島 愛			小林 学								
		引原 有輝											
		三村 尚央											
		特別活動の指導法		特別活動論	2								
		教育の方法及び技術		教育の方法・技術とICT	2				(古賀 毅)				情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法											
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導論	2								(重 歩美)	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談	2								(重 歩美)		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法												
	教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	教育実習事前事後指導	1			(古賀 毅)	(福岡 尚子)			(市川 洋子) (重 歩美)	
				教育実習B	2			(古賀 毅)	(福岡 尚子)			(市川 洋子) (重 歩美)	
		学校体験活動											
		教職実践演習		2				(古賀 毅)	(福岡 尚子)			(市川 洋子) (重 歩美)	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			26単位			●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）				8人		
	・教員の免許状取得のための選択科目			2単位			●教職専任教員数（各教科の指導法）				0人		
	・開設授業科目の合計単位数-免許状取得に必要な最低修得単位数			5単位			●必要教職専任教員数				3人		

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。